

徳島県中央構造線・活断層地震 被害想定概要

平成29年7月25日

目的

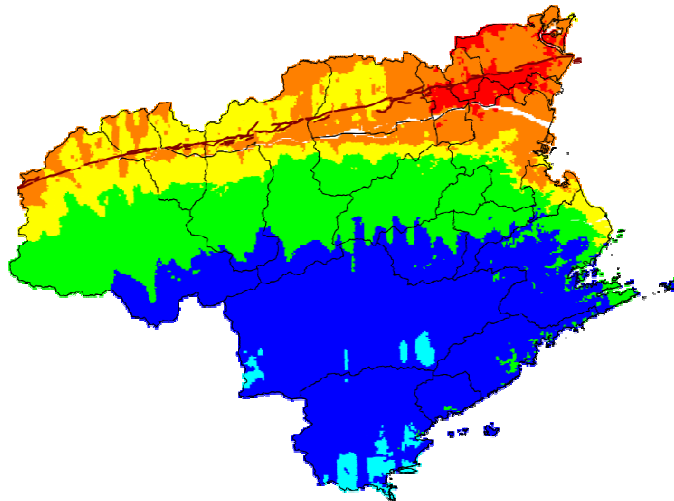
- ①中央構造線・活断層地震が発生した際の、人的・建物被害の様相を市町村別に明らかにし、**住民の生命を守るため、地域ごとの効果的な防災・減災対策を検討するための基礎資料とする。**
- ②あわせて、ライフライン・交通施設・生活支障等の被害を明らかにすることにより、**早期の復旧・復興に向けた行政・事業者等が行うべき具体的な防災・減災対策を検討するための基礎資料とする。**
- ③さらには、具体的な被害軽減効果を示すことで、防災・減災対策の必要性について、**理解を深め、県民一人一人をはじめ、地域や事業者、行政等が取組を進めることを目的とする。**

被害想定概要

震度分布

震度階級

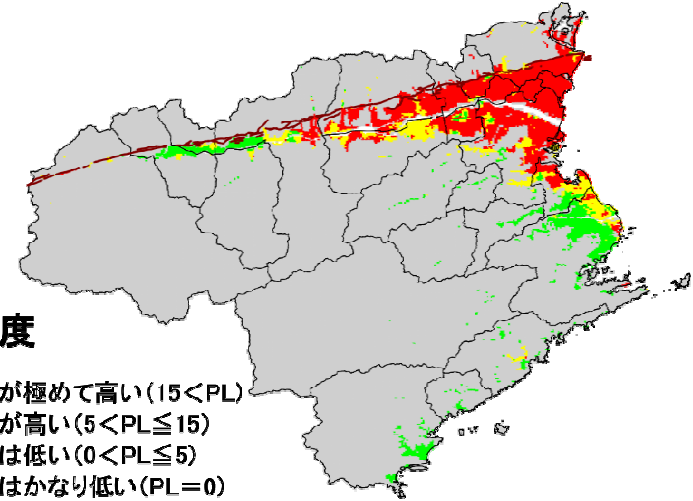
- 震度7
- 震度6強
- 震度6弱
- 震度5強
- 震度5弱
- 震度4



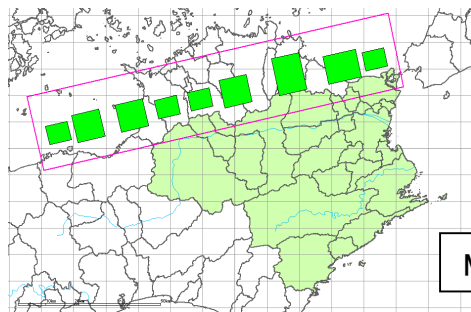
液状化危険度分布

液状化危険度

- 液状化危険度が極めて高い ($15 < PL$)
- 液状化危険度が高い ($5 < PL \leq 15$)
- 液状化危険度は低い ($0 < PL \leq 5$)
- 液状化危険度はかなり低い ($PL = 0$)



震度・液状化危険度の計算条件



Mw 7.7

- 地震発生層の上端深さと下端深さをJ-SHISの予測より、それぞれ2km拡げ、地震発生層の幅32km、アスペリティの上端深さ6.6kmとした。
- 破壊開始点を5点とし、5ケースの震度分布を重ね、最大の震度を採用

想定項目

- 建物被害
 - ・全壊棟数
 - ・半壊棟数
- 人的被害
 - ・死者数
 - ・負傷者数
 - ・重傷者数
- ライフライン被害
 - ・上水道
 - ・下水道
 - ・電力
 - ・通信
 - ・ガス
- 交通施設被害
 - ・道路
 - ・鉄道
 - ・港湾
- 生活支障等
 - ・避難者
 - ・入院需要
 - ・廃棄物
 - ・仮設住宅
 - ・孤立集落
- 経済被害

想定ケース

- 冬深夜 ⇒ 人的被害最大
- 夏12時
- 冬18時 ⇒ 建物被害最大

被害想定推計手法等

- 内閣府の推計手法
- +
- 本県の詳細データ

建物被害・人的被害・生活支障等

○強震動地域は、吉野川北岸の人口密集地に集中しており、「揺れ」や「火災」の被害が甚大である。

全壊棟数：63,700棟

<内訳>

- ・揺れ 44,400棟
- ・液状化 430棟
- ・急傾斜地 180棟
- ・火災 18,700棟

死者数：3,440人

<内訳>

- ・揺れ 2,860人
- ・急傾斜地 20人
- ・火災 560人

生活支障等（最大）

- ・避難者 254,100人
- ・入院需要 5,200人
- ・廃棄物 1,200万トン
- ・仮設住宅 35,300戸
- ・孤立集落 77集落

交通施設被害

○被災エリアが局所的であるとともに津波漂流物の啓開作業が不要であるが、地盤の「ずれ」や「揺れ」による甚大な被害が想定される。

- ・道路：被害箇所 1,100箇所
- ・鉄道：被害箇所 420箇所
- ・港湾：被害バース 60箇所

ライフライン被害

○被災エリアは局所的であるが、地盤の「ずれ」や「揺れ」による甚大な被害が想定される。

・上水道：断水率

直後	1日後	1週間後	1か月後
75%	54%	37%	7%

・下水道：支障率

直後	1日後	1週間後	1か月後
56%	56%	9%	0%

・電力：停電率

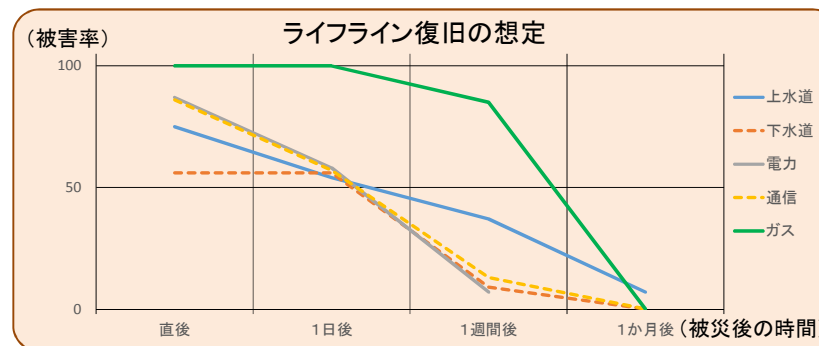
直後	1日後	4日後	1週間後
87%	58%	19%	7%

・通信：固定電話不通率

直後	1日後	1週間後	1か月後
86%	57%	13%	0%

・ガス：都市ガス停止率

直後	1日後	1週間後	1か月後
100%	100%	85%	0%



経済被害

・直接経済被害：4兆2,600億円

※各項目の数字については、十の位または百の位で処理しており、合計が合わない場合がある。

死者ゼロの実現を目指す！ <被害軽減効果>

耐震化を加速！

建物の耐震化は、被害軽減効果が高く、命を守る最大の予防策として推進！

死者数が
9割以上減

耐震化
100%

- ・耐震改修
- ・簡易改修
- ・耐震シェルター
- ・住替え

崩れに対応する

- ・急傾斜地崩壊対策事業の推進
- ・土砂災害警戒区域等の指定
- ・山地災害危険地区対策の推進
- ・ため池の耐震対策の推進

迅速な救出・救助対策

- ・消防団や自主防災組織等と連携した地域防災力の充実強化
- ・自衛隊、警察、消防など関係機関との実践的な訓練
- ・災害医療体制の構築
- ・臨時ヘリポートの整備促進
- ・道路啓開の確実な実施
- ・企業防災力の向上

更なる対策の推進

「国土強靱化地域計画」や「地域防災計画」をはじめとする計画を強化し、様々な対策を強力に推進！

自助・共助・公助による絆づくり

死者ゼロの実現

揺れから守る

- ・家具転倒防止
- ・避難所の耐震化や天井等の安全対策

火災を防ぐ

- ・感震ブレーカー設置等による出火防止対策
- ・住宅密集地の解消による延焼防止対策
- ・耐震性貯水槽の整備促進

助かった命をつなぐ

- ・防災教育推進による防災意識の向上
- ・避難所のQOLの向上
- ・円滑な物資輸送体制の確立
- ・応急仮設住宅用地の確保
- ・ICTを活用した避難者の確認

直上を避ける
取組み

特定活断層調査区域の指定
による「土地利用の適正化」

揺れ	2,860人
火災	560人
急傾斜	20人
合計	3,440人

揺れ	90%減 310人
火災	95%減 30人

揺れ	0人
火災	0人
急傾斜	0人
合計	0人



復旧復興の更なる加速 <インフラ対策>

ライフライン

上水道

- ・ 管路・浄水場の耐震化推進
- ・ 飲料水の備蓄の推進

下水道

- ・ 管路の耐震化推進
- ・ 災害用トイレの備蓄の推進

電力

- ・ 施設・設備の耐震化推進
- ・ 無電柱化の推進

通信

- ・ 施設・設備の耐震化推進
- ・ 基地局の非常用電源強化
- ・ 通信手段のリダンダンシー確保
すだちくんメール、防災行政無線、衛星携帯電話

ガス

- ・ 管路・設備の耐震化推進
- ・ 燃料調達体制の構築

インフラ共通の取組

- ・ 自然エネルギーの技術開発と普及
- ・ LEDや蓄電池、燃料電池など省エネで再生可能な技術の開発と応用
- ・ 産学官連携などによる防災技術、早期復旧技術の開発
- ・ 全国からの復旧支援体制構築

港湾

- ・ 耐震化・長寿命化対策の推進
- ・ BCPの検証

交通施設

鉄道

- ・ 耐震化・長寿命化対策の推進
- ・ 脱線対策の推進

道路

- ・ 耐震化・長寿命化対策の推進
- ・ 沿道の建物耐震化、無電柱化の推進
- ・ 道路啓開の確実な実施
- ・ 高速道路ミッシングリンクの早期解消
- ・ 徳島自動車道4車線化の実現

県土強靱化の推進



被害様相の概要 1

		地震発生直後	1日後～数日後	1か月後	被害軽減に向けた予防対策 早期復旧に向けた応急対策		
建物被害		<ul style="list-style-type: none"> 断層周辺および徳島平野で震度6強～7の強い揺れに見舞われ、多くの建物が全壊 地すべり等の斜面災害やため池の決壊により建物全壊 木造密集地では地震火災により、建物が焼失 <全壊棟数63,700棟(冬18時): 揺れ44,400棟、液状化430棟、急傾斜地180棟、火災18,700棟> 	<ul style="list-style-type: none"> 被災建物の危険度判定が開始 余震により被害が拡大する 倒壊建物の瓦礫等が道路に拡がり、救助や復旧を妨げる 	[20日以内] <ul style="list-style-type: none"> 応急仮設住宅の建設に着手 みなし仮設住宅の情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> [自助] <ul style="list-style-type: none"> 木造住宅等の耐震化の加速 家具の転倒防止強化 感震ブレーカー等設置による出火防止対策 [共助] <ul style="list-style-type: none"> 防災教育の推進による防災意識の向上 企業防災力の向上 [公助] <ul style="list-style-type: none"> 事前復興計画の策定促進 住宅密集地の解消による延焼防止対策 ため池の耐震対策の推進 山地の保全対策の実施 		
	人的被害	<ul style="list-style-type: none"> 耐震性の低い木造建物を中心に、建物の倒壊により死者が発生 斜面災害による建物の倒壊により死者が発生 出火家屋からの逃げ遅れ等で、死者が発生 <死者数3,440人(冬深夜): 揺れ2,860人、急傾斜地20人、火災560人> 	<ul style="list-style-type: none"> 救助件数が膨大な数に上り、救助活動が間に合わず、時間とともに生存者が減少 倒壊した建物から救出された人でも、状況により死亡する人が発生 	[1週間後～] <ul style="list-style-type: none"> 行方不明者の捜索が難航し長期化 災害関連死が発生 		<ul style="list-style-type: none"> [自助] <ul style="list-style-type: none"> 耐震化100%→死者数90%以上減少 [共助] <ul style="list-style-type: none"> 防災教育の推進による防災意識の向上 消防団等と連携した地域防災力の充実強化 企業防災力の向上 [公助] <ul style="list-style-type: none"> 円滑な物資輸送体制の確立 関係機関との実践的な訓練 応急仮設住宅用地の確保 洋式トイレの整備 土砂災害警戒区域等の指定の推進 	
生活支障等	避難者	<ul style="list-style-type: none"> 家を失った人だけでなく、余震への不安から多くの人が避難所に身を寄せる <避難者: 約12.3万人(避難所) 約8.2万人(避難所外)> 	<ul style="list-style-type: none"> 建物被害による避難者に加え、ライフライン被害による生活の困窮に伴い、避難者が増加 避難所が手狭となり、車中泊が増える <避難者: 約12.7万人(避難所) 約12.7万人(避難所外)> 	<ul style="list-style-type: none"> ライフラインが概ね復旧し、自宅へ帰る人が増える 交通機関の復旧に伴い、遠方の親族・知人等を頼った帰省・疎開行動が増える <避難者: 約7.1万人(避難者) 約16.5万人(避難所外)> 	<ul style="list-style-type: none"> 生活物資等の備蓄促進 避難所のQOLの向上 避難所、福祉避難所の確保 避難所の耐震化や天井等の安全対策 広域的な連携による避難体制の構築 ICTを活用した避難者の確認 		
	医療機能	<ul style="list-style-type: none"> 被災地内の医療機関において、建物被害やライフライン機能支障等により対応力が低下 重傷者や軽症者等の膨大な数の医療需要が発生 在院患者について、医療機関の被災、ライフライン機能低下により要転院者が多数発生 <入院需要: 5,200人> 	<ul style="list-style-type: none"> 非常用電源を有する医療機関でも、断水や燃料不足等により機能が一部停止 医薬品不足が相当数の医療機関で発生 日常的に受診していた患者の相当数が医療機関の被災により受診を継続できなくなる 感染症対策が必要 	[1週間後～] <ul style="list-style-type: none"> 避難者のメンタルケア、高齢者等の体調悪化等様々な問題への対処が迫られる 		<ul style="list-style-type: none"> 災害時における保健医療体制の構築 災害医療コーディネーター等の育成 医療機関の耐震化、BCPの策定 医薬品の備蓄促進 災害時要援護者対策の推進 DMAT、DPAT等の受入体制の整備 	
	災害廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> 家屋等の倒壊に伴い、大量の廃棄物が発生 <災害廃棄物: 約1,200万トン> 	<ul style="list-style-type: none"> 災害廃棄物等の仮置場のための用地確保が必要になる 道路の渋滞等で搬送作業が遅延 	<ul style="list-style-type: none"> 処理のための分別作業が長期化 解体に伴う粉塵等の飛散や有害廃棄物の処理における周辺環境の汚染が生じる 廃棄物を処理するため、被災地だけでなく、広域的な処理が必要 			<ul style="list-style-type: none"> 木造住宅等の耐震化促進 仮置き場の適地選定 県及び市町村における災害廃棄物処理計画の策定・推進
	孤立集落	<ul style="list-style-type: none"> 道路等の途絶により、集落の孤立が発生し、初動期の救助・救援活動が遅れる <孤立集落: 67集落(農村)、10集落(漁村)> 	<ul style="list-style-type: none"> 通信手段が断絶し、情報伝達が困難に 孤立集落における物資の不足が深刻化 集落ごとに避難する必要が発生し、ヘリコプター等の避難手段の確保、避難先の確保が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 孤立を解消するための道路、ライフラインの復旧のほか、斜面崩壊防止のための工事が必要 			

被害様相の概要 2

		地震発生直後	1日後	1週間後	2週間後	被災軽減に向けた予防対策 早期復旧に向けた応急対策
ライフライン	上水道	○管路、浄水場等の被災や運転停止により、強震域を中心に断水が発生 <断水率:約8割>	○管路被害等の復旧は限定的 <断水率:約5割>	○管路の復旧が進み、断水の解消が進捗 <断水率:約4割>	○被害が甚大であった地域を除いて、管路の復旧は概ね完了 <断水率:ほぼ解消>	◇長期的な備蓄の推奨 ◇管路の耐震化、浄水場の耐震化 ◇業務継続計画の策定 ◇広域応援体制の構築
	下水道	○管路、処理場等の被災や運転停止により、強震域を中心に処理が困難 <支障率:約6割>	○管路被害等の復旧は限定的 <支障率:約6割>	○管路の復旧が進み、利用支障の解消が進捗 <支障率:約1割>	○他施設の受入等の応急対応と管路の復旧により、概ね支障は解消 <支障率:ほぼ解消>	◇災害用トイレの備蓄の推奨 ◇管路の耐震化、処理場の耐震化 ◇BCPの策定 ◇広域応援体制の構築
	電力	○強い揺れや地すべり等により、送電施設や変電施設の被害等が発生し、広域的に停電 <停電率:約9割>	○送電施設等の支障による停電は、供給ネットワークの切替等で順次解消 ○電柱等の復旧は限定的 <停電率:約6割>	○電柱等の復旧が進捗し、また高圧発電機車等の対応により復旧対象エリアの停電はほとんど解消 <停電率:ほぼ解消>		◇避難所等における太陽光発電設備・自家発電機の整備促進 ◇発電設備・変電設備の耐震化 ◇無電柱化の推進 ◇BCPの検証、広域応援体制の検証
	通信	○固定電話は、通話規制・輻輳等により、ほぼ利用できない <固定電話不通率:約9割> ○携帯電話は、メールの運配が発生、音声通話は繋がりにくい ○携帯電話基地局は、非常用電源の燃料枯渇により機能停止が拡大	○電柱等の復旧は限定的 <固定電話不通率:約6割> ○携帯電話は、非常用電源の燃料補充が限定的で、停電基地局が拡大	○固定電話は、電柱等の復旧と復電により、通話支障の多くが解消 <固定電話不通率:ほぼ解消> ○携帯電話も、復電とともに、ほぼ解消		◇避難所等における衛星携帯電話の配備 ◇携帯電話基地局の非常用電源強化 ◇BCPの検証、広域応援体制の検証 ◇通信ケーブルの耐震化 ◇県の防災行政無線の強化など確実な情報伝達手段の確保
	ガス	○都市ガスは、揺れと建物の被害状況等に応じ、供給を全て停止 ○LPGガスは、ガスボンベの安全装置等により自動的に一旦供給が停止	○都市ガスは、安全点検を進める ○LPGガスは、各戸の安全点検を始める	○全国からの応援により復旧が加速、順次供給を再開 ○LPGガスは、順次点検を実施した建物から供給を再開	○被害が甚大であった地域を除いて供給が再開	◇管路の耐震化、供給設備の耐震化 ◇BCPの検証、広域応援体制の検証 ◇燃料の調達体制の構築
交通施設	道路	○高速道路は、被災と点検のため通行止め ○道路施設は、多くの箇所被災 ○山間部では、亀裂や陥没、法面崩壊等により多くの箇所通行不能 <果全体:約1か所/10kmの被害>	○高速道路は、仮復旧等により車線をほぼ確保し、緊急車両のみ通行可能 ○主要な道路は、応急復旧など道路啓開を本格的に開始 ○内陸部の地すべり等でルートが限定され物流が著しく制限 ○停電で広域的に交通管制に支障	○高速道路及び直轄国道等の主要路線の一部で交通規制解除 ○停電がほぼ解消し、交通管制はほぼ回復	○直轄国道等の幹線道路は概ねの啓開を完了 ○高速道路の一部では、緊急車両を優先し、交通規制が続く(1ヶ月程度で解除)	◇道路啓開計画の検証、事前対策の推進 ◇道路施設の老朽化対策、耐震対策の推進 ◇無電柱化の推進 ◇代替性確保のための道路ネットワーク整備の推進 ◇徳島自動車道の4車線化 ◇緊急輸送道路を補完する農林道の整備推進
	鉄道	○軌道の変状、橋梁等の被害等により、全線が不通 ○広範囲に帰宅困難者が発生 ○貨物輸送による物流が途絶 <果全体:約2か所/kmの被害>	○不通となった在来線は、応急復旧作業が開始されるも、依然不通	○応急復旧作業を進めるが、不通のまま ○道路の復旧、バスの調整を待って代替輸送が本格化	○応急復旧を完了し、運転を再開	◇鉄道施設の耐震対策、脱線対策の推進 ◇早期応急復旧体制の検証 ◇事業継続計画の検証
	港湾	○震度6強以上の地域では、耐震強化岸壁は機能を維持するが、他の多くの岸壁が機能を停止 <被害バース数:60か所>	○港湾施設の復旧、荷役作業の体制を確保 ○耐震強化岸壁への一部船舶の入港が可能となり、緊急輸送を実施	○被災した港湾では約半数の港湾施設が災害対策の利用可能となり、海からの緊急輸送が本格化する	○大きく被災した岸壁を除き、港湾機能を回復する	◇港湾施設の老朽化対策、耐震対策の推進 ◇BCPの検証、事前対策の推進
	空港	○徳島空港は、点検等のため閉鎖 ○点検後、運用に支障がないと判断され次第運航再開	○緊急輸送物資・人員等輸送の受入拠点として運用を行う	○緊急輸送実施 ○通常運航開始		◇空港施設の耐震対策の推進 ◇BCPの検証、事前対策の推進

建物被害

建物全壊・焼失棟数 一覧表

市町村名	全建物数	揺れ	液状化	急傾斜地	火災			合計		
					冬深夜	夏12時	冬18時	冬深夜	夏12時	冬18時
徳島市	84,397	13,500	200	50	4,900	4,900	11,900	18,600	18,600	25,600
鳴門市	23,515	8,700	40	30	970	1,200	2,300	9,700	9,900	11,100
小松島市	15,511	1,200	30	※	※	※	1,100	1,200	1,200	2,400
阿南市	28,208	20	※	※	※	※	※	30	30	40
吉野川市	17,500	2,500	20	10	10	10	300	2,600	2,600	2,900
阿波市	15,353	2,800	30	※	10	10	40	2,800	2,800	2,800
美馬市	13,952	1,600	10	20	※	※	20	1,600	1,600	1,600
三好市	15,155	870	※	30	※	※	10	910	910	910
勝浦町	2,365	※	※	※	※	※	※	※	※	※
上勝町	1,068	※	※	※	※	※	※	※	※	※
佐那河内村	1,034	※	※	※	※	※	※	※	※	※
石井町	9,038	2,300	20	※	10	10	20	2,400	2,400	2,400
神山町	3,355	※	※	※	※	※	※	10	10	10
那賀町	5,078	※	※	※	※	※	※	※	※	※
牟岐町	2,758	※	※	※	※	※	※	※	※	※
美波町	4,087	※	※	※	※	※	※	※	※	※
海陽町	5,792	※	※	※	※	※	※	※	※	※
松茂町	4,556	1,200	10	0	110	120	290	1,300	1,300	1,500
北島町	7,160	1,700	20	0	360	400	940	2,100	2,200	2,700
藍住町	10,284	3,200	30	0	490	580	1,200	3,700	3,800	4,500
板野町	5,143	2,200	※	※	170	210	430	2,400	2,400	2,600
上板町	4,670	1,800	※	※	30	30	80	1,900	1,900	1,900
つるぎ町	5,677	190	※	20	※	※	※	200	200	210
東みよし町	6,334	520	※	10	※	※	※	530	530	540
合計	291,990	44,400	430	180	7,100	7,500	18,700	52,100	52,400	63,700

1) ※は、若干数を表す。

2) 市町村別の数値はある程度幅をもってみる必要があるため、十の位または百の位で処理しており、合計が合わない場合がある。

3) 全建物棟数は市町村固定資産課税台帳に基づく。

建物半壊棟数 一覧表

市町村名	全建物数	揺れ	液状化 (大規模半壊含む)	急傾斜地	火災	合計
徳島市	84,397	17,300	5,200	90	—	22,600
鳴門市	23,515	5,200	1,000	40	—	6,200
小松島市	15,511	3,000	840	10	—	3,900
阿南市	28,208	570	270	※	—	850
吉野川市	17,500	4,200	520	20	—	4,700
阿波市	15,353	3,800	690	※	—	4,500
美馬市	13,952	3,100	260	30	—	3,400
三好市	15,155	2,700	30	60	—	2,700
勝浦町	2,365	10	※	※	—	10
上勝町	1,068	※	※	※	—	※
佐那河内村	1,034	※	※	※	—	※
石井町	9,038	2,100	490	※	—	2,600
神山町	3,355	80	※	※	—	90
那賀町	5,078	※	※	※	—	※
牟岐町	2,758	※	※	※	—	※
美波町	4,087	10	10	※	—	20
海陽町	5,792	※	※	※	—	※
松茂町	4,556	960	330	※	—	1,300
北島町	7,160	1,600	540	※	—	2,100
藍住町	10,284	2,200	670	※	—	2,900
板野町	5,143	1,000	200	※	—	1,200
上板町	4,670	920	230	※	—	1,200
つるぎ町	5,677	830	20	30	—	890
東みよし町	6,334	1,500	10	20	—	1,600
合計	291,990	51,000	11,300	320	—	62,700

1) ※は、若干数を表す。

2) 市町村別の数値はある程度幅をもってみる必要があるため、十の位または百の位で処理しており、合計が合わない場合がある。

3) 全建物棟数は市町村固定資産課税台帳に基づく。

揺れによる建物被害 一覧表

市町村名	建物数				全壊数				半壊数				全壊率			半壊率		
	木造建物		非木造建物	計	木造建物		非木造建物	計	木造建物		非木造建物	計	木造建物		非木造建物	木造建物		非木造建物
	1980年以前	1981年以降			1980年以前	1981年以降			1980年以前	1981年以降			1980年以前	1981年以降		1980年以前	1981年以降	
徳島市	32,978	28,366	23,053	84,397	11,700	770	1,000	13,500	12,400	2,600	2,300	17,300	35.4	2.7	4.5	37.5	9.2	10.1
鳴門市	11,603	7,599	4,313	23,515	7,600	690	410	8,700	3,100	1,400	660	5,200	65.5	9.0	9.4	26.6	18.8	15.2
小松島市	7,482	4,569	3,460	15,511	1,100	30	60	1,200	2,600	180	210	3,000	14.7	0.7	1.8	35.1	3.9	5.9
阿南市	14,356	8,163	5,689	28,208	20	※	※	20	520	10	30	570	0.1	※	※	3.7	0.1	0.6
吉野川市	9,152	5,338	3,010	17,500	2,300	100	90	2,500	3,600	380	240	4,200	25.5	1.8	3.1	39.2	7.1	8.1
阿波市	7,819	5,593	1,941	15,353	2,600	140	80	2,800	3,100	480	180	3,800	32.8	2.5	4.0	39.9	8.6	9.5
美馬市	7,927	3,576	2,449	13,952	1,500	40	50	1,600	2,800	180	160	3,100	19.0	1.1	2.2	35.1	5.0	6.3
三好市	8,756	4,287	2,112	15,155	830	20	30	870	2,400	110	100	2,700	9.4	0.4	1.3	28.0	2.5	4.6
勝浦町	1,547	382	436	2,365	※	※	※	※	10	※	※	10	0.0	※	※	0.8	※	※
上勝町	765	118	185	1,068	※	※	※	※	※	※	※	※	0.0	※	※	※	※	※
佐那河内村	319	563	152	1,034	※	※	※	※	※	※	※	※	0.0	※	※	※	※	※
石井町	4,135	2,532	2,371	9,038	2,100	110	140	2,300	1,500	320	290	2,100	50.7	4.2	6.0	35.7	12.6	12.3
神山町	2,323	465	567	3,355	※	※	※	※	80	※	※	80	0.4	※	※	3.5	※	※
那賀町	3,114	1,042	922	5,078	※	※	※	※	※	※	※	※	0.0	※	※	※	※	※
牟岐町	1,773	546	439	2,758	※	※	※	※	※	※	※	※	0.0	※	※	※	※	※
美波町	2,565	875	647	4,087	※	※	※	※	10	※	※	10	0.0	※	※	0.4	※	※
海陽町	3,380	1,446	966	5,792	※	※	※	※	※	※	※	※	0.0	※	※	※	※	※
松茂町	1,523	2,084	949	4,556	930	150	80	1,200	460	360	130	1,000	61.2	7.2	7.9	30.5	17.3	14.1
北島町	2,424	3,508	1,228	7,160	1,400	240	100	1,700	800	580	180	1,600	57.9	6.7	8.2	33.0	16.6	14.4
藍住町	3,499	5,725	1,060	10,284	2,500	620	120	3,200	830	1,200	180	2,200	71.1	10.8	11.3	23.7	21.0	16.6
板野町	2,313	1,941	889	5,143	1,800	260	120	2,200	410	440	160	1,000	78.5	13.2	13.1	17.8	22.4	17.6
上板町	2,087	1,485	1,098	4,670	1,500	150	120	1,800	440	300	180	920	74.2	10.1	11.0	21.2	20.2	16.5
つるぎ町	3,828	1,340	509	5,677	180	※	※	190	790	20	20	830	4.7	※	0.8	20.7	1.4	3.4
東みよし町	3,705	1,897	732	6,334	490	10	10	520	1,400	70	40	1,500	13.4	0.6	1.6	38.4	3.6	5.6
合計	139,371	93,442	59,177	291,990	38,600	3,300	2,500	44,400	37,300	8,700	5,100	51,000	27.7	3.6	4.1	26.8	9.3	8.6

1) ※は、若干数を表す。

2) 市町村別の数値はある程度幅をもってみる必要があるため、十の位または百の位で処理しており、合計が合わない場合がある。

液状化による建物被害 一覧表

市町村名	全建物数	全壊数	大規模半壊数	半壊数	全壊率	大規模半壊率	半壊率
徳島市	84,397	200	1,900	3,400	0.2	2.2	4.0
鳴門市	23,515	40	360	650	0.2	1.5	2.8
小松島市	15,511	30	300	540	0.2	1.9	3.5
阿南市	28,208	※	100	180	※	0.3	0.6
吉野川市	17,500	20	180	330	0.1	1.1	1.9
阿波市	15,353	30	250	450	0.2	1.6	2.9
美馬市	13,952	10	90	160	0.1	0.7	1.2
三好市	15,155	※	10	20	※	0.1	0.1
勝浦町	2,365	※	※	※	※	※	※
上勝町	1,068	※	※	※	※	※	※
佐那河内村	1,034	※	※	※	※	※	※
石井町	9,038	20	170	320	0.2	1.9	3.5
神山町	3,355	※	※	※	※	※	※
那賀町	5,078	※	※	※	※	※	※
牟岐町	2,758	※	※	※	※	※	※
美波町	4,087	※	※	※	※	※	※
海陽町	5,792	※	※	※	※	※	※
松茂町	4,556	10	120	210	0.3	2.6	4.7
北島町	7,160	20	190	350	0.3	2.7	4.8
藍住町	10,284	30	240	430	0.3	2.3	4.2
板野町	5,143	※	70	130	※	1.4	2.5
上板町	4,670	※	80	150	※	1.7	3.1
つるぎ町	5,677	※	※	20	※	※	0.3
東みよし町	6,334	※	※	※	※	※	※
合計	291,990	430	4,000	7,300	0.1	1.4	2.5

1)※は、若干数を表す。

2)市町村別の数値はある程度幅をもってみる必要があるため、十の位または百の位で処理しており、合計が合わない場合がある。

3)全建物棟数は市町村固定資産課税台帳に基づく。

急傾斜地崩壊による建物被害 一覧表

市町村名	全建物数	全壊数	半壊数	全壊率	半壊率
徳島市	84,397	50	90	0.1	0.1
鳴門市	23,515	30	40	0.1	0.2
小松島市	15,511	※	10	※	0.1
阿南市	28,208	※	※	※	※
吉野川市	17,500	10	20	0.1	0.1
阿波市	15,353	※	※	※	※
美馬市	13,952	20	30	0.1	0.2
三好市	15,155	30	60	0.2	0.4
勝浦町	2,365	※	※	※	※
上勝町	1,068	※	※	※	※
佐那河内村	1,034	※	※	※	※
石井町	9,038	※	※	※	※
神山町	3,355	※	※	※	※
那賀町	5,078	※	※	※	※
牟岐町	2,758	※	※	※	※
美波町	4,087	※	※	※	※
海陽町	5,792	※	※	※	※
松茂町	4,556	0	0	0.0	0.0
北島町	7,160	0	0	0.0	0.0
藍住町	10,284	0	0	0.0	0.0
板野町	5,143	※	※	※	※
上板町	4,670	※	※	※	※
つるぎ町	5,677	20	30	0.3	0.6
東みよし町	6,334	10	20	0.2	0.3
合計	291,990	180	320	0.1	0.1

1)※は、若干数を表す。

2)市町村別の数値はある程度幅をもってみる必要があるため、十の位または百の位で処理しており、合計が合わない場合がある。

3)全建物棟数は市町村固定資産課税台帳に基づく。

火災による建物被害 一覧表

市町村名	全建物数	焼失数 [棟]			焼失率 [%]		
	[棟]	冬深夜	夏12時	冬18時	冬深夜	夏12時	冬18時
徳島市	84,397	4,900	4,900	11,900	5.8	5.8	14.1
鳴門市	23,515	970	1,200	2,300	4.1	5.0	9.8
小松島市	15,511	※	※	1,100	0.0	0.1	7.4
阿南市	28,208	0	※	※	0.0	0.0	0.0
吉野川市	17,500	10	10	300	0.1	0.1	1.7
阿波市	15,353	10	10	40	0.1	0.1	0.2
美馬市	13,952	※	※	20	0.1	0.1	0.1
三好市	15,155	※	※	10	0.0	0.0	0.1
勝浦町	2,365	※	※	※	0.0	0.0	0.0
上勝町	1,068	※	※	※	0.0	0.0	0.0
佐那河内村	1,034	※	※	※	0.0	0.0	0.0
石井町	9,038	10	10	20	0.1	0.1	0.3
神山町	3,355	※	※	※	0.0	0.0	0.0
那賀町	5,078	※	※	※	0.0	0.0	0.0
牟岐町	2,758	※	※	※	0.0	0.0	0.0
美波町	4,087	※	※	※	0.0	0.0	0.0
海陽町	5,792	※	※	※	0.0	0.0	0.0
松茂町	4,556	110	120	290	2.4	2.6	6.5
北島町	7,160	360	400	940	5.1	5.6	13.1
藍住町	10,284	490	580	1,200	4.8	5.7	11.9
板野町	5,143	170	210	430	3.3	4.2	8.3
上板町	4,670	30	30	80	0.6	0.7	1.7
つるぎ町	5,677	※	※	※	0.0	0.0	0.0
東みよし町	6,334	※	※	※	0.0	0.0	0.1
合計	291,990	7,100	7,500	18,700	2.4	2.6	6.4

1) ※は、若干数を表す。

2) 市町村別の数値はある程度幅をもってみる必要があるため、十の位または百の位で処理しており、合計が合わない場合がある。

3) 全建物棟数は市町村固定資産課税台帳に基づく。

人的被害

死者数 一覧表

市町村名	建物倒壊						急傾斜地			火災			ブロック塀・自動販売機 転倒、屋外落下物			合計		
	冬深夜		夏12時		冬18時		冬深夜	夏12時	冬18時	冬深夜	夏12時	冬18時	冬深夜	夏12時	冬18時	冬深夜	夏12時	冬18時
	うち家具転倒		うち家具転倒		うち家具転倒													
徳島市	860	70	560	50	640	50	※	※	※	300	200	690	※	※	※	1,160	770	1,340
鳴門市	560	50	340	30	410	30	※	※	※	120	90	260	※	※	※	690	440	670
小松島市	80	※	50	※	60	※	※	※	※	※	※	40	※	※	※	80	50	100
阿南市	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
吉野川市	170	10	100	※	120	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	170	100	130
阿波市	180	10	110	※	130	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	180	110	130
美馬市	100	※	70	※	80	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	110	70	80
三好市	60	※	40	※	40	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	60	40	40
勝浦町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
上勝町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
佐那河内村	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
石井町	150	10	90	※	110	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	150	90	110
神山町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
那賀町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
牟岐町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
美波町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
海陽町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
松茂町	70	※	40	※	50	※	0	0	0	10	※	20	※	※	※	80	50	80
北島町	110	10	60	※	80	※	0	0	0	30	20	70	※	※	※	140	80	150
藍住町	210	20	110	10	140	10	0	0	0	60	40	130	※	※	※	270	150	270
板野町	140	10	90	※	100	※	※	※	※	30	20	60	※	※	※	170	110	170
上板町	120	10	70	※	80	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	120	70	90
つるぎ町	10	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	10	10	10
東みよし町	30	※	20	※	20	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	40	20	30
合計	2,860	250	1,750	140	2,070	160	20	10	10	560	390	1,290	※	10	20	3,440	2,160	3,400

1) ※は、若干数を表す。

2) 市町村別の数値はある程度幅をもってみる必要があるため、十の位または百の位で処理しており、合計が合わない場合がある

負傷者数 一覧表

市町村名	建物倒壊						急傾斜地			火災			ブロック塀・自動販売機 転倒、屋外落下物			合計		
	冬深夜		夏12時		冬18時		冬深夜	夏12時	冬18時	冬深夜	夏12時	冬18時	冬深夜	夏12時	冬18時	冬深夜	夏12時	冬18時
	うち家具転倒		うち家具転倒		うち家具転倒													
徳島市	4,800	1,300	3,800	950	3,800	920	※	※	※	350	300	700	※	130	270	5,200	4,200	4,700
鳴門市	2,300	740	1,700	450	1,700	480	※	※	※	80	80	150	※	60	130	2,400	1,800	2,000
小松島市	700	110	430	70	480	70	※	※	※	※	※	50	※	20	40	700	440	560
阿南市	100	30	70	20	70	20	※	※	※	※	※	※	※	※	20	100	70	90
吉野川市	1,100	210	690	120	770	130	※	※	※	※	※	10	※	30	50	1,100	720	840
阿波市	1,100	220	730	130	790	140	※	※	※	※	※	※	※	30	60	1,100	760	850
美馬市	770	130	480	80	540	80	※	※	※	※	※	※	※	20	40	770	500	580
三好市	580	60	390	40	420	40	※	※	※	※	※	※	※	10	30	590	410	450
勝浦町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
上勝町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
佐那河内村	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
石井町	720	190	460	110	510	120	※	※	※	※	※	※	※	20	30	720	480	550
神山町	20	※	※	※	10	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	20	10	10
那賀町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
牟岐町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
美波町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
海陽町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
松茂町	340	130	310	90	280	90	0	0	0	※	※	20	※	10	20	340	330	320
北島町	560	180	450	100	420	110	0	0	0	30	20	50	※	20	30	590	480	510
藍住町	910	380	770	210	690	230	0	0	0	50	40	90	※	30	70	960	840	850
板野町	550	210	480	130	440	140	※	※	※	20	20	30	※	20	30	560	510	510
上板町	450	170	300	90	330	100	※	※	※	※	※	※	※	10	30	450	310	360
つるぎ町	170	20	120	10	120	10	※	※	※	※	※	※	※	※	※	170	120	130
東みよし町	340	40	200	30	230	30	※	※	※	※	※	※	※	※	20	340	210	250
合計	15,500	4,100	11,400	2,600	11,600	2,700	20	10	20	530	460	1,100	※	410	860	16,100	12,300	13,600

1) ※は、若干数を表す。

2) 市町村別の数値はある程度幅をもってみる必要があるため、十の位または百の位で処理しており、合計が合わない場合がある

重傷者数 一覧表

(負傷者の内数)

市町村名	建物倒壊						急傾斜地			火災			ブロック塀・自動販売機 転倒、屋外落下物			合計		
	冬深夜		夏12時		冬18時		冬深夜	夏12時	冬18時	冬深夜	夏12時	冬18時	冬深夜	夏12時	冬18時	冬深夜	夏12時	冬18時
	うち家具転倒	うち家具転倒	うち家具転倒	うち家具転倒	うち家具転倒													
徳島市	1,200	270	790	200	840	200	※	※	※	100	80	200	※	50	90	1,300	920	1,100
鳴門市	790	160	490	100	550	100	※	※	※	20	20	40	※	20	40	820	530	630
小松島市	110	20	60	10	70	20	※	※	※	※	※	10	※	※	10	110	70	100
阿南市	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
吉野川市	230	40	130	30	160	30	※	※	※	※	※	※	※	※	20	230	140	180
阿波市	260	50	150	30	180	30	0	※	※	※	※	※	※	※	20	260	160	200
美馬市	150	30	80	20	100	20	※	※	※	※	※	※	※	※	10	150	90	110
三好市	80	10	50	※	60	※	※	※	※	※	※	※	※	※	10	80	60	70
勝浦町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
上勝町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
佐那河内村	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
石井町	210	40	120	20	140	30	※	※	※	※	※	※	※	※	10	210	130	160
神山町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
那賀町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
牟岐町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
美波町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
海陽町	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
松茂町	100	30	70	20	70	20	0	0	0	※	※	※	※	※	※	100	80	90
北島町	170	40	110	20	110	20	0	0	0	※	※	10	※	※	10	170	120	140
藍住町	300	80	210	40	210	50	0	0	0	10	10	20	※	※	20	320	230	260
板野町	210	50	150	30	150	30	※	※	※	※	※	10	※	※	10	210	160	170
上板町	160	40	100	20	110	20	※	※	※	※	※	※	※	※	※	160	100	120
つるぎ町	20	※	10	※	10	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	20	10	20
東みよし町	50	※	30	※	30	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	50	30	40
合計	4,000	880	2,600	560	2,800	590	10	※	※	150	130	320	※	140	300	4,200	2,800	3,400

1) ※は、若干数を表す。

2) 市町村別の数値はある程度幅をもってみる必要があるため、十の位または百の位で処理しており、合計が合わない場合がある

3) 重傷者は、負傷者の内数である。

揺れによる人的被害 一覧表

市町村名	冬深夜				夏12時				冬18時			
	人口	死者数	負傷者数	重傷者数	人口	死者数	負傷者数	重傷者数	人口	死者数	負傷者数	重傷者数
徳島市	264,548	860	4,800	1,200	289,853	560	3,800	790	279,731	640	3,800	840
鳴門市	61,513	560	2,300	790	59,181	340	1,700	490	60,114	410	1,700	550
小松島市	40,614	80	700	110	37,535	50	430	60	38,767	60	480	70
阿南市	76,063	※	100	※	76,182	※	70	※	76,134	※	70	※
吉野川市	44,020	170	1,100	230	40,367	100	690	130	41,828	120	770	160
阿波市	39,247	180	1,100	260	35,792	110	730	150	37,174	130	790	180
美馬市	32,484	100	770	150	31,654	70	480	80	31,986	80	540	100
三好市	29,951	60	580	80	30,844	40	390	50	30,487	40	420	60
勝浦町	5,765	※	※	※	5,382	※	※	※	5,535	※	※	※
上勝町	1,783	※	※	※	1,859	※	※	※	1,829	※	※	※
佐那河内村	2,588	※	※	※	2,169	※	※	※	2,337	※	※	※
石井町	25,954	150	720	210	22,709	90	460	120	24,007	110	510	140
神山町	6,038	※	20	※	5,571	※	※	※	5,758	※	10	※
那賀町	9,318	※	※	※	9,385	※	※	※	9,358	※	※	※
牟岐町	4,826	※	※	※	4,763	※	※	※	4,788	※	※	※
美波町	7,765	※	※	※	7,538	※	※	※	7,629	※	※	※
海陽町	10,446	※	※	※	10,402	※	※	※	10,420	※	※	※
松茂町	15,070	70	340	100	16,716	40	310	70	16,058	50	280	70
北島町	21,658	110	560	170	19,120	60	450	110	20,135	80	420	110
藍住町	33,338	210	910	300	27,690	110	770	210	29,949	140	690	210
板野町	14,241	140	550	210	14,074	90	480	150	14,141	100	440	150
上板町	12,727	120	450	160	10,727	70	300	100	11,527	80	330	110
つるぎ町	10,490	10	170	20	10,601	※	120	10	10,557	※	120	10
東みよし町	15,044	30	340	50	13,156	20	200	30	13,911	20	230	30
合計	785,491	2,860	15,500	4,000	783,270	1,750	11,400	2,600	784,158	2,070	11,600	2,800

1)※は、若干数を表す。

2)市町村別の数値はある程度幅をもってみる必要があるため、十の位または百の位で処理しており、合計が合わない場合がある

3)重傷者は、負傷者の内数である。

4)人口は平成22年国勢調査に基づく。

家具類の転倒による人的被害 一覧表

(揺れによる人的被害の内数)

市町村名	人口	死者			負傷者			重傷者		
		冬深夜	夏12時	冬18時	冬深夜	夏12時	冬18時	冬深夜	夏12時	冬18時
徳島市	264,548	70	50	50	1,300	950	920	270	200	200
鳴門市	61,513	50	30	30	740	450	480	160	100	100
小松島市	40,614	※	※	※	110	70	70	20	10	20
阿南市	76,063	※	※	※	30	20	20	※	※	※
吉野川市	44,020	10	※	※	210	120	130	40	30	30
阿波市	39,247	10	※	※	220	130	140	50	30	30
美馬市	32,484	※	※	※	130	80	80	30	20	20
三好市	29,951	※	※	※	60	40	40	10	※	※
勝浦町	5,765	※	※	※	※	※	※	※	※	※
上勝町	1,783	※	※	※	※	※	※	※	※	※
佐那河内村	2,588	※	※	※	※	※	※	※	※	※
石井町	25,954	10	※	※	190	110	120	40	20	30
神山町	6,038	※	※	※	※	※	※	※	※	※
那賀町	9,318	※	※	※	※	※	※	※	※	※
牟岐町	4,826	※	※	※	※	※	※	※	※	※
美波町	7,765	※	※	※	※	※	※	※	※	※
海陽町	10,446	※	※	※	※	※	※	※	※	※
松茂町	15,070	※	※	※	130	90	90	30	20	20
北島町	21,658	10	※	※	180	100	110	40	20	20
藍住町	33,338	20	10	10	380	210	230	80	40	50
板野町	14,241	10	※	※	210	130	140	50	30	30
上板町	12,727	10	※	※	170	90	100	40	20	20
つるぎ町	10,490	※	※	※	20	10	10	※	※	※
東みよし町	15,044	※	※	※	40	30	30	※	※	※
合計	785,491	250	140	160	4,100	2,600	2,700	880	560	590

1) ※は、若干数を表す。

2) 市町村別の数値はある程度幅をもってみる必要があるため、十の位または百の位で処理しており、合計が合わない場合がある

3) 重傷者は、負傷者の内数である。

4) 人口は平成22年国勢調査に基づく。

急傾斜地崩壊による人的被害 一覧表

市町村名	冬深夜				夏12時				冬18時			
	人口	死者数	負傷者数	重傷者数	人口	死者数	負傷者数	重傷者数	人口	死者数	負傷者数	重傷者数
徳島市	264,548	※	※	※	289,853	※	※	※	279,731	※	※	※
鳴門市	61,513	※	※	※	59,181	※	※	※	60,114	※	※	※
小松島市	40,614	※	※	※	37,535	※	※	※	38,767	※	※	※
阿南市	76,063	※	※	※	76,182	※	※	※	76,134	※	※	※
吉野川市	44,020	※	※	※	40,367	※	※	※	41,828	※	※	※
阿波市	39,247	※	※	※	35,792	※	※	※	37,174	※	※	※
美馬市	32,484	※	※	※	31,654	※	※	※	31,986	※	※	※
三好市	29,951	※	※	※	30,844	※	※	※	30,487	※	※	※
勝浦町	5,765	※	※	※	5,382	※	※	※	5,535	※	※	※
上勝町	1,783	※	※	※	1,859	※	※	※	1,829	※	※	※
佐那河内村	2,588	※	※	※	2,169	※	※	※	2,337	※	※	※
石井町	25,954	※	※	※	22,709	※	※	※	24,007	※	※	※
神山町	6,038	※	※	※	5,571	※	※	※	5,758	※	※	※
那賀町	9,318	※	※	※	9,385	※	※	※	9,358	※	※	※
牟岐町	4,826	※	※	※	4,763	※	※	※	4,788	※	※	※
美波町	7,765	※	※	※	7,538	※	※	※	7,629	※	※	※
海陽町	10,446	※	※	※	10,402	※	※	※	10,420	※	※	※
松茂町	15,070	0	0	0	16,716	0	0	0	16,058	0	0	0
北島町	21,658	0	0	0	19,120	0	0	0	20,135	0	0	0
藍住町	33,338	0	0	0	27,690	0	0	0	29,949	0	0	0
板野町	14,241	※	※	※	14,074	※	※	※	14,141	※	※	※
上板町	12,727	※	※	※	10,727	※	※	※	11,527	※	※	※
つるぎ町	10,490	※	※	※	10,601	※	※	※	10,557	※	※	※
東みよし町	15,044	※	※	※	13,156	※	※	※	13,911	※	※	※
合計	785,491	20	20	10	783,270	10	10	※	784,158	10	20	※

1) ※は、若干数を表す。

2) 市町村別の数値はある程度幅をもってみる必要があるため、十の位または百の位で処理しており、合計が合わない場合がある

3) 重傷者は、負傷者の内数である。

火災による人的被害 一覧表

市町村名	人口	死者			負傷者			重傷者		
		冬深夜	夏12時	冬18時	冬深夜	夏12時	冬18時	冬深夜	夏12時	冬18時
徳島市	264,548	300	200	690	350	300	700	100	80	200
鳴門市	61,513	120	90	260	80	80	150	20	20	40
小松島市	40,614	※	※	40	※	※	50	※	※	10
阿南市	76,063	※	※	※	※	※	※	※	※	※
吉野川市	44,020	※	※	※	※	※	10	※	※	※
阿波市	39,247	※	※	※	※	※	※	※	※	※
美馬市	32,484	※	※	※	※	※	※	※	※	※
三好市	29,951	※	※	※	※	※	※	※	※	※
勝浦町	5,765	※	※	※	※	※	※	※	※	※
上勝町	1,783	※	※	※	※	※	※	※	※	※
佐那河内村	2,588	※	※	※	※	※	※	※	※	※
石井町	25,954	※	※	※	※	※	※	※	※	※
神山町	6,038	※	※	※	※	※	※	※	※	※
那賀町	9,318	※	※	※	※	※	※	※	※	※
牟岐町	4,826	※	※	※	※	※	※	※	※	※
美波町	7,765	※	※	※	※	※	※	※	※	※
海陽町	10,446	※	※	※	※	※	※	※	※	※
松茂町	15,070	10	※	20	※	※	20	※	※	※
北島町	21,658	30	20	70	30	20	50	※	※	10
藍住町	33,338	60	40	130	50	40	90	10	10	20
板野町	14,241	30	20	60	20	20	30	※	※	※
上板町	12,727	※	※	※	※	※	※	※	※	※
つるぎ町	10,490	※	※	※	※	※	※	※	※	※
東みよし町	15,044	※	※	※	※	※	※	※	※	※
合計	785,491	560	390	1,290	530	460	1,100	150	130	300

- 1) ※は、若干数を表す。
- 2) 市町村別の数値はある程度幅をもってみる必要があるため、十の位または百の位で処理しており、合計が合わない場合がある
- 3) 重傷者は、負傷者の内数である。
- 4) 人口は平成22年国勢調査に基づく。

ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物による人的被害 一覧表

市町村名	人口	死者			負傷者			重傷者		
		冬深夜	夏12時	冬18時	冬深夜	夏12時	冬18時	冬深夜	夏12時	冬18時
徳島市	264,548	※	※	※	※	130	270	※	50	90
鳴門市	61,513	※	※	※	※	60	130	※	20	40
小松島市	40,614	※	※	※	※	20	40	※	※	10
阿南市	76,063	※	※	※	※	※	20	※	※	※
吉野川市	44,020	※	※	※	※	30	50	※	※	20
阿波市	39,247	※	※	※	※	30	60	※	※	20
美馬市	32,484	※	※	※	※	20	40	※	※	10
三好市	29,951	※	※	※	※	10	30	※	※	10
勝浦町	5,765	※	※	※	※	※	※	※	※	※
上勝町	1,783	※	※	※	※	※	※	※	※	※
佐那河内村	2,588	※	※	※	※	※	※	※	※	※
石井町	25,954	※	※	※	※	20	30	※	※	10
神山町	6,038	※	※	※	※	※	※	※	※	※
那賀町	9,318	※	※	※	※	※	※	※	※	※
牟岐町	4,826	※	※	※	※	※	※	※	※	※
美波町	7,765	※	※	※	※	※	※	※	※	※
海陽町	10,446	※	※	※	※	※	※	※	※	※
松茂町	15,070	※	※	※	※	10	20	※	※	※
北島町	21,658	※	※	※	※	20	30	※	※	10
藍住町	33,338	※	※	※	※	30	70	※	※	20
板野町	14,241	※	※	※	※	20	30	※	※	10
上板町	12,727	※	※	※	※	10	30	※	※	※
つるぎ町	10,490	※	※	※	※	※	※	※	※	※
東みよし町	15,044	※	※	※	※	※	20	※	※	※
合計	785,491	※	10	20	※	410	860	※	140	300

1) ※は、若干数を表す。

2) 市町村別の数値はある程度幅をもってみる必要があるため、十の位または百の位で処理しており、合計が合わない場合がある

3) 重傷者は、負傷者の内数である。

4) 人口は平成22年国勢調査に基づく。

ライフライン被害 交通施設被害 生活支障等

1. ライフライン被害

(1) 上水道

給水人口 (人)	直後		1日後		1週間後		1か月後	
	断水率	断水人口	断水率	断水人口	断水率	断水人口	断水率	断水人口
749,300	75	523,400	54	378,000	37	259,200	7	46,000

(2) 下水道

処理人口 (人)	直後		1日後		1週間後		1か月後	
	支障率	支障人口	支障率	支障人口	支障率	支障人口	支障率	支障人口
128,000	56	64,600	56	64,600	9	10,500	0	0

(3) 電力

電灯軒数	直後		1日後		4日後		1週間後	
	停電率	停電軒数	停電率	停電軒数	停電率	停電軒数	停電率	停電軒数
415,300	87	334,800	58	224,000	19	71,700	7	25,100

(4) 通信

復旧対象 回線数 (回線)	直後		1日後		1週間後		1か月後	
	不通率	不通回線数	不通率	不通回線数	不通率	不通回線数	不通率	不通回線数
202,300	86	173,100	57	115,000	13	26,300	0	0

(5) 都市ガス

需要家数 (戸)	復旧対象 需要家数	直後		1日後		1週間後		1か月後	
		供給停止 率	供給停止 戸数	供給停止 率	供給停止 戸数	供給停止 率	供給停止 戸数	供給停止 率	供給停止 戸数
43,000	36,900	100	36,900	100	36,900	85	31,400	0	0

2. 交通施設被害

(1) 道路施設

総延長 (km)	被害箇所数 (箇所)
15,000	1,100

(2) 鉄道施設

総延長 (km)	被害箇所数 (箇所)
229	420

(3) 港湾施設

岸壁			その他係留施設		
総バース数 (バース)	耐震バース数	被害バース数	総バース数 (バース)	耐震バース数	被害バース数
78	4	10	207	1	50

3. 生活支障等

(1) 避難者

夜間人口 (人)	1日後			1週間後			1か月後		
	避難所 生活者数	避難所外 生活者数	避難者数 合計	避難所 生活者数	避難所外 生活者数	避難者数 合計	避難所 生活者数	避難所外 生活者数	避難者数 合計
785,491	122,800	81,900	204,700	127,100	127,100	254,100	70,600	164,800	235,500

(2) 入院需要

入院需要(人)			
重傷者	死者の 1割	要転院 患者数	合計
3,100	340	1,800	5,200

(3) 災害廃棄物等<冬18時>

災害廃棄物(万トン)
1,200

(4) 仮設住宅<冬18時>

全戸数	必要応急仮設住宅戸数
302,100	35,300

(5) 孤立集落

孤立する可能性 のある集落数	孤立集落数		
	農村	漁村	合計
465	67	10	77

4. 直接経済被害

被害額(億円)
42,600